

令和 3 年 11 月 25 日

**附属高等学校 1 年村澤舞さん、山家里穂さん
「統計データ分析コンペティション 2021」
高校生の部で総務大臣賞を受賞しました**

総務省、独立行政法人統計センターおよび一般財団法人日本統計協会が共催する、「統計データ分析コンペティション 2021」において、本学附属高等学校 1 年村澤舞さん、山家里穂さんの論文が、高校生の部で最優秀論文である総務大臣賞に選ばれました。

このコンペティションは、与えられたデータセット（SSDSE）に基づいた統計の分析のアイデアと技術を競うものであり、2人は「日本におけるワークライフバランスの達成状況とその課題」というテーマで研究を進めました。ワークライフバランスについて、生活時間を男女別に分けることで男性はワーク（仕事）とライフ（生活）が負の相関にあること、女性はワークとライフに育児時間が強く影響しており、ワークを交絡変数として偏相関分析を行うことで、育児時間とライフの時間が負の相関にあることを示しました。

データセットから目的に応じた分析を精緻に行い、プロセスとその成果を丁寧に論文に整理し、評価をいただくことができました。

【お問い合わせ先】

広島大学附属高等学校
副校長室
TEL:082-251-0192
FAX:082-252-0725